

## < 環境問題に積極的に取り組む企業に投資する商品「エコファンド」 >

銀行や生命保険・損害保険会社などの機関投資家や個人投資家などが、環境配慮がしっかりしている企業や、環境対策に熱心な企業の株式に集中的に投資する投資信託商品のことを言います。

「環境に対する積極的な取り組みは優れた経営の指標であり、またそのような取り組みは株式市場での評価につながる」との考えに基づき、

- ① 環境への配慮において相対的に優位性があると考えられる企業（間接環境型企業）
- ② 優れた環境関連のサービスを提供し、あるいは環境関連の先端的な技術を持つ企業（直接環境型企業）

への投資を通じて長期的な成長を追及していくものです。

これらの動きは、近年、環境を重視する投資家が内外で増加しつつあることを反映しており、一方、企業の側にとっても、このファンドに自社があげられ、投資の対象となることは、自社の経営活動にプラスとなることから、ますます積極的に環境問題への取り組みを行うようになるという効果もあります。

今後、こうした新しい投資への流れをどう大きく育てるかが重要な課題の一つとなっています。

